

## 平成27年度の方針

院長 木実谷 哲史

### 療育を見つめ直し組織力の強化、経営の安定化を図る

1

#### 全てゼロにして再スタート

過去のしがらみ等をすべて見直し、組織、予算、業務を組み立て直す。

2

#### 管理会計の導入

各職場で数字管理をし、職場の責任者が経営者となり、収入、支出及び人事管理をする。各職場からのその数字を集約し管理し経営する担当を作る。

3

#### 組織、経営に関わる研修制度の導入

専門職としての研修ではなく、社会人として、組織人としての基本知識、管理者としての意識、管理方法、経営に関する会計等の研修制度の導入をする。

## 主な予定

平成27年度の主な行事についてお知らせします

- 5月 1日 (金) 第54回創立記念式
- 6月 2日 (火) 大遠足 3病棟西
- 6月 3日 (水) 全体活動 2病棟
- 6月 4日 (木) 運動会 1病棟
- 6月 9日 (火) 全体活動 5病棟
- 9月 12日 (土) 島田わいわい祭り
- 10月 6日 (火) 大遠足 7病棟
- 10月 7日 (水) 大遠足 2病棟 (2)
- 10月 8日 (木) 大遠足 6病棟 (1)
- 10月 13日 (火) 大遠足 2病棟 (1)
- 10月 14日 (水) 大遠足 3病棟東
- 10月 15日 (木) 大遠足 1病棟
- 10月 20日 (火) 大遠足 5病棟
- 11月 4日 (水) 運動会 3病棟
- 11月 12日 (木) 大遠足 6病棟 (2)
- 1月 12日 (火) 成人・還暦祝い

## 就学状況

就学状況についてお知らせします

平成26年度は多摩桜の丘学園高等部を3名、中学部を2名、小学部を1名が卒業しました。おめでとうございます。

平成27年度は中学部に1名、高等部に2名の入学が決まりました。在籍数は以下の通りです。

東京都立多摩桜の丘学園在籍数 (4月1日現在)

	本校	分教室	総数
小学部	0名	5名	17名
中学部	1名	5名	
高等部	3名	3名	

## 発達支援センター＝心理相談室第10回講演会報告

# 読み書きに困難さのある子どもの理解と支援

心理相談室では、地域の皆さんと発達障害に関する理解を深めていくことを目的に、年一回講演会を実施しています。第10回となる平成26年度は、2月28日（土）に『読み書きに困難さのある子どもの理解と支援』と題して、常葉大学教育学部の後藤隆章先生をお招きしてご講演いただきました。読み書きが苦手なお子さんの認知特性や対応方法などについてのお話に加えて、簡単なワークに事例紹介にと盛りだくさんの内容でしたが、その中で特に印象に残ったお話について、2つほどご紹介いたします。

講演の前半で後藤先生は、近年教育の現場などで学習に困難さがあるお子さんを指す時に使われる“LD”という概念について、

“Learning Difficulties：学習困難”

“Learning Disabilities：学習障害”

ではなく、“Learning Differences：学び方が違う人たち”と捉えていく考え方を紹介して下さいました。私たちは、そもそも色々な考え方や情報の捉え方をしているとのことで、例として“プロジェクターで写された電話番号を覚える”というワークを会場の参加者全員で行いました。すると、数字の暗記の仕方1つをとっても、目で見て覚える派、数字を復唱して耳で覚える派などの多数派、語呂合わせで意味づけて覚える派、数字を電話でダイヤルする時の位置で覚える派、などの少数派と様々なタイプがいました。そして「世の中は多数の人が便利なシステムが主流になっていくものだけ、それは少数派の人にとっては不便なシステムであることがある。」ということでした。そして「少数派の情報の捉え方や考え方の癖を持つ人＝集団場面で学習に困難さをもつお子さん」であり「考え方の癖に応じた学習スタイルを一緒に見つけていく」ことが重要であるとのことでした。実際にやってみると、なるほどと納得のお話でした。つまり、読み書きの苦手さ、一言で言っても、色々なタイプの苦手さがあるとのことで、具体的に“ひらがな”“カタカナ”“音読”“書き取り”“読解”など、お子さんが何に、またどのようにつまずいているのか、詳しく知ることがとても大切であるとのことでした。同時に、“どうやったらできたのか”を知ることが支援をする上で不可欠な情報とのことで、苦手なことと出来るところのラインを見



極めること（＝アセスメント）が重要であるというお話でした。

後半は、実際の支援の様子など多数の事例を交えて、お話しく下さいました。事例とあわせて教材の紹介も多数あり、繰り返し書く反復練習では漢字が身につかないタイプのお子さんに、1枚1つの漢字について丁寧に書いたり、正しい漢字を見つけたり、読み方を書かせたりするようなプリント教材、興味や関心を引くためにカード教材などを教えていただきました。また、VTRで実際の指導場面を見せていただきましたが、指導前と指導後のお子さんの成長の様子が感じられ、お子さんに合った教材・学習方法の大切を痛感しました。後藤先生が繰り返し強調されていたことは、“勉強はできなくてもいい”という考えもあるが、お子さんに合った学習はお子さんの“努力したらできた”といった自信や自己肯定感につながり、お子さんの人格形成においても大切な要素であるとのことでした。“やればできた”“わかった”が増えると努力して何かに取り組むことや、勉強をする学校はもっと楽しくなるとのことでした。学習の苦手さを他のお子さんとは必要以上に比べる必要はないかもしれませんが、“できない”と大人が決めつけず、お子さんなりの学習の積み重ねを大切にしていかなければ、と学習の重要性について改めて考える機会となりました。

後藤先生からは難しい話も分かりやすく、時にユーモアを交えてお話いただき、会場からは笑いが起こることもしばしばありました。楽しい雰囲気のまま講演会は進み、あっという間の2時間でした。今後も、ぜひこうした有意義な講演会を企画していきたいと思っております。

（心理判定員 増富 真耶）

# CAPP

日本動物病院協会が主催している  
「人と動物とのふれあい活動」  
Companion Animal Partnership Program

3月12日(木)、今年度最後のCAPP活動が厚生棟研修室にて行われました。年4回の実施も定着し、参加する利用者様も落ち着いた表情で動物たちとの交流を楽しんでいました。



会場の壁には、きれいな春の花をイメージした飾り付けがされていました。暖かい雰囲気の中で、8匹のワンちゃんが利用者様ひとりひとりの場所に出向いて、握手をしたり・抱っこされたりのふれあいタイムを提供してくれました。

ワンちゃんに視線を向ける方、そっと手を伸ばして触ろうとする方、反応は様々です。ハンドラー(飼い主)と職員が丁寧なコミュニケーションをとりながら、利用者様とワンちゃんのふれあいを援助していきます。次回は6月

です。ワンちゃんたちとの再会が楽しみです。  
(療育長 高橋 節夫)



## 国士舘大学体育学部

### 平成27年度 介護等体験の受け入れ

3月10日(火)、国士舘大学主催の「実施調整会」が行われました。大学からは副学長・学部長・学科主任・事務長など教職員の皆様、そして当センターからは理事長・院長の出席もあり、介護等体験受け入れ16年目になる年々に思いをはせながら、あらためてお互いの協力・信頼関係の深さを感じました。

5月連休明けから、約300名の受け入れが順次始まります。人と人との温かな関わりに必要なことを、若人の目や耳や心でたくさん吸収してほしいと願っています。

午後には雪がちらつき風の冷たい一日でした

が、会場は和やかな懇談の場となり、新しい学生さんに出会う日を待ち遠しく思いながら帰路につきました。  
(療育長 岩井 理)



## ちよつとひと息

私は、最近休日を利用して遠出しています。遠出といっても日本の端から端へ行くといったものではなく、関東圏内の一日二日で行ける場所へ行きます。先日甲府へ行ってきました。甲府にはほったらかし温泉という山から甲府の街を一望できる場所があります。ここからの景色は絶景で心に残るものでした。この景色をもう一度観るため次回来るまで仕事を頑張ろうと思わせてくれるものでした。この体験が私のエネルギーの源であり至福の時間です。



(看護師 大田 圭)

## 島田の動きあれこれ

### ◆医療安全講習会

3月6日(金)に行われました

### ◆合同防災訓練

3月11日(水)に行われました

### ◆CAPP 記事掲載

3月12日(木)に行われました

### ◆親子で楽しくからだをうごかそう

3月19日(木)に行われました

### ◆年長児グループ指導説明会

3月21日(土)に行われました

## 3月のほっと

テーマは「風」

風にゆれる、カラフルな風船。そして風鈴。  
春の暖かい風が待ち遠しいですね。



風の流れを知らせてくれる風鈴の音色



下から風が吹いて風船が揺れます

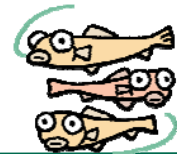


二重になっているカラフルな風船



揺れると音が鳴ります

## 4月 行事予定



(○数字は病棟名)

2日(木)	小遠足	こどもの国③
3日(金)	ドライブ	宝野公園⑤
7日(火)	小遠足	多摩センター②
8日(水)	小遠足	よみうりランド⑦
11日(土)	お誕生会	
14日(火)	ドライブ	薬師池公園①
17日(金)	ドライブ	南大沢⑥
19日(日)	多摩スマイルコンサート	
20日(月)	ドライブ	多摩センター⑦
21日(火)	小遠足	こどもの国⑤
22日(水)	ドライブ	町田りす園③
23日(木)	ドライブ	フローラルガーデン②
24日(金)	小遠足	相模原麻溝公園①
30日(木)	小遠足	府中市郷土の森⑥

## 入退所 状況

平成 27年 2月	入所	退所
長期	0名	0名
短期	16名	18名
緊急一時	24名	24名
医療緊急	4名	4名

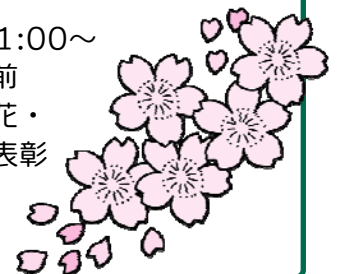
## お知らせ

### ◆父母総合の集まり

日時 | 4月20日(月) 13:00~  
会場 | 厚生棟研修室

### ◆第54回 創立記念式

日時 | 5月1日(金) 11:00~  
会場 | いくしみの像前  
式次第 | 理事長挨拶・献花・  
永年勤続職員の表彰



発行者

社会福祉法人 日本心身障害児協会

島田療育センター

住所 東京都多摩市中沢1-31-1

TEL 042 (374) 2071 (代表)

URL <http://www.shimada-ryoiku.or.jp>